### jsonfile

JSONファイルからデータを検索します。JSONファイルは、改行文字で区切られた形式である必要があります。キーはフィールド名として使用され、値は該当フィールドに割り当てられます。

#### 構文

jsonfile [OPTIONS] PATH

必須パラメータ

**PATH**

JSONファイルのパス。ファイル名にワイルドカード（\*）を使用してパターンマッチングによるファイル検索が可能です。例えば、PATHにallow-\*.jsonを指定することで、allow-ip.json、allow-user.json、allow-url.jsonなどのファイルをまとめて検索できます。ファイルを読み込むには、ログプレッソ・ソナーの実行アカウントにアクセス権限が付与されている必要があります。

オプションパラメータ

**limit=INT**

取得するレコードの最大件数。改行文字（CRLFまたはLF）でJSONエントリを区切ります。

**offset=INT**

スキップするレコード数（デフォルト：0）

**overlay=BOOL**

JSON元データの出力オプション（デフォルト：f）。

1. t：パース済みデータをフィールドに出力し、JSON元データを**line**フィールドに出力
2. f：パース済みデータのみをフィールドに出力

#### 使用例

/opt/logpresso/wp-nginx.jsonファイルからデータを取得して出力

# ダウンロード: https://raw.githubusercontent.com/logpresso/dataset/main/wp-nginx.json | jsonfile /opt/logpresso/wp-nginx.json

/opt/logpresso/wp-nginx.jsonファイルの最初の1行をスキップし、20件のレコードを取得

jsonfile offset=1 limit=20 /opt/logpresso/wp-nginx.json

/opt/logpresso/wp-nginx.jsonファイルからデータを取得し、JSON元データを**line**フィールドに出力

jsonfile overlay=t /opt/logpresso/wp-nginx.json